

平成27年度(2015年度) 建設コストの計画と実績

[単位:百万円(消費税込み)]

道路名(区間名)	債務引受 限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績)			(D)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
		平成26年度 まで (B)	平成27年度 (C)	計 (D)=(B)+(C)		
北海道横断自動車道黒松内釧路線 夕張IC～占冠IC新設事業	134,663	129,104	4,813	133,918	△ 744	・工事等数量の確定等による減
常磐自動車道 新地IC～山元IC新設事業	47,368	30,861	7,544	38,406	△ 8,961	・差額は、財産整理等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、財産整理等に要した費用。
東関東自動車道水戸線 松戸IC～高谷JCT新設事業	721,590	1,230	6,109	7,340	△ 714,249	・差額は、松戸IC～高谷JCT間等の工事に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、道路管制センターの供用に要した費用。
北関東自動車道 足利IC～岩舟JCT新設事業	67,084	56,245	4,889	61,135	△ 5,948	・差額は、財産整理等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、付加車線供用に要した費用。
東北縦貫自動車道弘前線 久喜白岡JCT新設事業	12,486	6,293	3,805	10,098	△ 2,387	・用地単価の見直しによる減
東北縦貫自動車道弘前線 久喜白岡JCT改築事業	10,860	4,316	1,641	5,957	△ 4,902	・橋梁構造の変更による減
東北縦貫自動車道弘前線 小坂JCT新設事業	6,907	6,377	223	6,600	△ 306	・工事等数量の確定等による減
日本海沿岸東北自動車道 豊栄SA改築事業	704	0	341	341	△ 362	・差額は、工事等数量の確定等による減 ・平成27年度の債務引受額は、SA改築に要した費用。
常磐自動車道 ならばPA新設事業	2,012	1,816	103	1,919	△ 92	・工事等数量の確定等による減
常磐自動車道 南相馬鹿島SA新設事業	1,408	1,207	91	1,299	△ 108	・工事等数量の確定等による減
東関東自動車道水戸線 大栄JCT新設事業	4,880	0	3,695	3,695	△ 1,184	・差額は、財産整理等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、JCT新設に要した費用。
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 楠川北本IC～白岡菟浦IC新設事業	72,701	805	61,205	62,011	△ 10,689	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、本線供用に要した費用。
一般国道469号(東京湾横断・木更津東金道路) 茂原長南IC～木更津東IC新設事業	14,955	10,224	1,850	12,075	△ 2,879	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、高滝湖PA(外)新設及び付帯 工事等に要した費用。
一般国道47号(仙台北部道路) 利府JCT改築事業	2,178	0	1,399	1,399	△ 778	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、付加車線供用に要した費用。
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 久喜白岡JCT新設事業	14,628	5,760	70	5,831	△ 8,796	・橋梁構造の変更による減
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 江戸崎PA新設事業	1,278	1,189	47	1,236	△ 41	・工事等数量の確定等による減
東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る高速 道路利便増進事業に関する計画(スマートIC)	41,370	12,566	5,300	17,867	△ 23,502	・差額は、施工中のスマートICに要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、4箇所供用及び1箇所の本 完了に要した費用。
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 久喜白岡JCT～五霞IC新設事業	26,726	20,396	306	20,703	△ 6,022	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、五霞IC料金所レーン新設に要 した費用。
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 稲敷IC～大栄JCT新設事業	20,607	8,108	5,813	13,921	△ 6,685	・差額は、付加車線工事等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、神崎IC～大栄JCT間供用に 要した費用。
一般国道45号(三陸縦貫自動車道(仙塩道路)) 仙台港北IC～利府中IC改築事業	3,208	0	2,706	2,706	△ 501	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成27年度の債務引受額は、4車線化及び多賀城IC新設に 要した費用。
北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成27年度修繕事業	123,123	—	95,856	95,856	△ 27,266	・差額は、修繕計画の見直しにより次年度以降に債務引受する 費用。
北海道縦貫自動車道函館名寄線等 災害復旧事業	163,771	104,326	1,908	106,235	△ 57,536	・差額は、平成28年度以降の災害対応に要する費用。
北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成27年度特定更新等工事	10,193	—	496	496	△ 9,696	・差額は、特定更新等工事計画の見直しにより次年度以降に 債務引受する費用。

注1)平成27年度(2015年度)に債務引受けを行ったものについて、継続中事業を含めすべて記載している。なお、□は、平成27年度に完了している新設・改築事業である。  
注2)端数処理の関係上、計が合わないことがある。  
注3)修繕事業に関する債務引受限度額(計画)は、平成27年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成26年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。